

2017年7月X日 Code for Yokohama

候補者名 様

これからの横浜市に向けたデジタル技術・ICT 政策の提言

盛夏の候、候補者名様におかれましては、いよいよご隆盛のことと存じます。

さて、横浜市内の在住者、企業、研究者、ICT エンジニアからなる任意団体 Code for Yokohama は、このたび 2030 年に向けた 26 のアクションを含む横浜市のためのデジタル技術・ICT 政策の提言として、「技術駆動都市ヨコハマ 2030」を公開(http://code4.yokohama/ICTproposal/)しました。

引き続き、市会議員や市役所職員、市内の企業、NPO、研究者、学生、個人といった様々な組織や人々との対話を通じて、更新していきますが、このたびの横浜市長選挙の一助となるべく、直接別添として提言させていただく所存です。

横浜市の将来のために、お役立ていただけますと、一同深甚でございます。

暑さ厳しき折り、候補者名様の一層のご発展を心よりお祈りいたします。

Code for Yokohama 一同



「技術駆動都市ヨコハマ 2030」 (http://code4.yokohama/ICTproposal/)

※Code for Yokohama とは

「"Technology for Social Innovation"を目指し、横浜から価値あるデジタル技術・ICT ソリューションを世界へ」といったビジョンの下、仲間とともに技術を磨き、学んだスキルを地域の課題解決に役立てていく活動及び団体です。